



# エリア会長月刊通信 12月号



テーマ：100年を超えて変革しよう

スローガン：健康第一！

2021-22 アジア太平洋地域会長 大野 勉（神戸ポート・西日本区）

パンデミックが終わったかと思ったら、また新たな脅威が迫ってきています。油断せず、自分の健康は自分で守る努力をしましょう。そして、YMIの100周年に向け、みんなで力を合わせていきましょう。



## <お知らせ>

### ① 11月12日(金) 四半期議会

区理事から、各区の活動報告が行われました。

地域事業主任の報告は、ウェブサイトで報告され、地域会長が口頭で報告をまとめました。

その後、以下の議案が決議されました。(重要決議事項のみご報告します)

### 議案5:地域大会のホスト区に対する補助金5,000米ドルを承認する件

#### 議案5の背景

大会実行委員会が大会参加費を徴収しなかったため、大会費用は台湾区会員が負担しました。

地域会長は、地域からの支援を行いたいと考えました。初のハイブリッド大会を開催する勇気を持った台湾の会員に感謝の意味を込めて補助したいと思いました。

どこから出すかについては、エリア開発基金から出すか、経常会計から出すかはまだ決まっていますが、次回の四半期議会で決定する予定です。

## <地域事業主任の報告に対する地域会長のコメント>

### ASF

10月23日の会議で紹介されたラッフルについての報告を聞くことを楽しみにしています。

### BFの推進

BF訪問が、再開されることを望みます。

### トラベルコーディネーター

近い将来、忙しく活動できることを期待しています。

### キリスト教強調

地域会長月刊通信へのご寄稿ありがとうございました。今後ともよろしく願いいたします。

### コミュニティーサービス

各区からの報告も楽しみです、地域会長月刊通信で紹介できればと思います。

### EMC

詳細なデータをありがとうございました。会員数を増やすことが喫緊の課題です。実現させましょう。

### EF

多くの会合に参加し、寄付を呼びかけていただきありがとうございます。

### GOLD 2.0

各区、部でワークショップを通じて、より多くの人に利用を呼びかけましょう。

### グリーン活動

今、重要な取り組みだと思えます。若い人たちと一緒に活動を広げていきましょう。

## IBC

ルンビニクラブと北九州クラブは、オンラインでの交流の良い見本となりました。新しい IBC だけでなく、既存の IBC も交流が活発になることを願います。

## リーダーシップ開発 (LTOD)

今後もリーダーシップ開発のための良い研修を行ってほしいです。

## ポータルバズ

世界中の会員がポータルバズを活用できる日が来ることを願っています。

## ロールバックマラリア

引き続き取り組んでいきましょう。

## Week 4 Waste

YMI の認知度向上にもつながります。こちらも引き続き取り組んでいきましょう。

## ワイズメネット

これは YMI ならではの活動です。この活動をもっと世に広めていきましょう。

\*\*\*\*\*

# 12月強調月刊 キリスト教強調・ヒストリアン

\*\*\*\*\*

## 神の恵み

ASD-CE マーク・リン



12 月は、全世界にとってだけでなく、ワイズメンズ運動にとっても非常に重要な時期です。12 月 25 日には主イエス・キリストの誕生日を、12 月 8 日には創設者であるポール・ウィリアム・アレキサンダーの誕生日を祝い、1922 年 12 月 12 日に、トレド・ワイズメンの名前で最初のクラブがチャーターされたことを祝うのです。実際、トレド YMCA は 1905 年 12 月 5 日にオープンしました (ワイズメンズクラブ がスタートした建物です)。

私たちの国際憲法ガイドライン 201: 「イエス・キリストの教えに基づく」とは、ワイズメンは、イエス・キリストが教えられたことを受け入れることを意味し、また、イエス・キリストの教えをワイズメンが実際の行動に移すように心掛けることを意味する。」

「ワイズマンであることは、人が何を信じるかではなく、何をするかに基づいています...ワイズマンの特徴であると主張する無私の奉仕の美德は、同胞への愛の証です。」

ポール・ウィリアム・アレキサンダー、1951 年

イエスは自分が捕らえられ、十字架に釘付けにされ、弟子たちから引き離されることを知っていたので、自分の腰を縛るタオルを取り、弟子たちの足を洗うために洗面器に水を注ぎました。ペテロは最初、抵抗し、間違っていると感じました: 先生が私の汚い足を洗うためにかがむなんて、どうしてできるだろうか? しかし、イエス様は弟子たちに、人に仕えるとはどういうことかを教えるために、こう言われました。「それで、主であり、師である私があなたがたの足を洗ったのだから、あなたがたも互いに足を洗い合うべきである。」(ヨハネ 13:14)

イエスは 3 年間、弟子たちを教えた後、全人類の罪のために命を捨てられた。このことは、謙遜と犠牲が愛の本質であることを示しています。

では、私たちはどのように犠牲的な愛を持って他者と接すればよいのでしょうか。まず、神の導きを求めることができます。神は、あなたを創造し、人に仕えるために用いることのできる賜物を与えてくださいました。あなたは、以下のことができます。...

- あなたの周りの人々に注意を払い、気を配る。
- 困っている人を助ける。
- 自分の家族に仕える。
- 見知らぬ人や近所の人に食事を提供する。
- 嫌いな人のために祈る。

この祝福の日々を、あなたの心が喜びと平安で満たされますように。幸せで健康な 2022 年と一緒に楽しみにしましょう。

\*\*\*\*\*

## 12 月---歴史に焦点を当てて

ご存じない方のために補足しますと、ワイズメンズクラブ国際協会の歴史について 3 冊の本が出版されています。それは以下のとおりです。

- 1 冊目- 1944 年: 1920 年から 1945 年までをカバーする最初の歴史書。著者は、ジョージ W. ケイテル
- 2 冊目- 1953 年: 1920 年から 1953 年までをカバーする 2 冊目の歴史書。著者は、ジョージ W. ケイテル
- 3 冊目- 1972 年: 3 冊目の歴史書 (50 周年記念版)。ジョージ・W・ケイテル著

長い間、歴史アン事業主任という役職は、どうやら、ただ存在していただけのもののように感じました。特に国際(国際事業主任)以下のレベルの歴史アンは、このポジションを単純に指名してくれたリーダーに対して断ることができないから受け入れます。だから、事業主任マニュアルを最大限に活用しなければなりません。アーカイブはあるのですが、それにアクセスするのは一苦勞です。

多くの人は、過去にとらわれず、未来を見据える必要があると言うでしょう。私が 1 年以上この仕事に携わってきた中で見てきたように、この仕事に関心を示しているのは現職の地域会長だけです。区には、活動的な区事業主任がいないこともあり、いたとしても地域事業主任と区事業主任の間のコミュニケーション、情報の共有、交換は皆無に等しいです。明らかに、歴史の価値が見落とされています。

一方、運動の命について集められた過去と現在の情報は、将来の参考のために重要であり、それは、あつて当然と考えることはできませんし、無視することもできません。悲しい現実かもしれませんが、国際事業主任のデビー・レッドモンドによると、「歴史アン事業主任は、事業主任のポジションとして廃止される可能性が高い。」そうです。そうならない事を祈ります。もし、参照すべき過去の記録がなければ、未来は、どのように過去の功績や栄光を学び、どのように失敗や間違いを避けることができるでしょうか。

ほとんどの区では、歴史アンに定期的かつ継続的に歴史の最新情報を提供することに、ほとんど関心や重要性が与えられていないようです。このシナリオは非常に憂慮すべきものです。そこで、私は、次のような提言をいたします。

- 1) クラブ会長は、クラブ・歴史アンを任命すること: クラブは、歴史的な情報源であり、会員と一緒に活動するものです。
- 2) 部長は、部歴史アンを任命し、その任務は、クラブ・歴史アンが記録したすべての活動を収集することでなければならない。
- 3) 部歴史アン、すべてのクラブの歴史を区歴史アンに提出する。
- 4) 最後に、区歴史アンは、この記録集を、区理事を通じて地域歴史アンに提出することができます。

この提案が、うまくいかない場合、私は、他にどんな方法があるのかわかりません。

2021/2022 年期アジア太平洋地域歴史アン、元国際議員ラモーナ・UJ・モラレス

## ワイズメネット地域事業主任報告 第2号

ワイズメネット地域事業主任、坂本千春

### 台湾区

#### 茶畑の清掃

##### 一 台湾区北部ワイズメネットの実践的な学び

ジャンファ・マ北部部長、とメイリン・チェン北部ワイズメネット事業主任そして台北ベータクラブ会長ユシヤン・ウが、共同で「北部ワイズメネットによる茶畑清掃」活動を開催し、茶文化をさらに理解する機会を提供するだけではなく、ワイズメネットとクラブ会員に茶畑周辺の山道の清掃と森林保護、ゴミ拾いを呼びかけ、生態と環境保護という概念を推進しました。



この活動では、茶畑の道を歩きながら、学び、読む楽しみをたっぷり提供し、参加者は、この土地が豊かな茶文化を育んできたことを理解し、この活動の中で実践的に自然を身近に感じ、理解し、手入れをする方法を学ぶことができます。それは、忘れられないエコロジーの旅となります。

この活動の一部は、「リリー・チェン ワイズメネット愛とケア特別基金」の助成を受けて行われました。

この特別基金は、2年前に次期地域会長の チャーミング・シェン が、ワイズメンズクラブ運動に献身し、生前ワイズメンズクラブ運動を大切に思っていた故夫人を偲んで設立したものです。この基金は、ワイズメネットに医療や健康、芸術や文化、才能など様々な学習チャンネルを提供し、ワイズメネットの健康な体、より多くの医療知識の理解、才能や技術の向上、そしてより重要であるワイズファミリーライフを調和させるために提供されます。

このワイズメネットの活動は、ワイズメンズクラブ運動の目的である、人々に溶け込みコミュニティに奉仕し、熱意ある奉仕を通して協力し合い、全人類のためにより良い世界を築くことをさらに確認するものです。

マーク・リン：アジア太平洋地域台湾区書記

### フィリピン区



#### 地域社会奉仕

エミリー・ヴァレンシア クラブ会長

クラブ会長 エミリー・バレンシア (2021-2022 年)



プロジェクト： コミュニティ・パントリー・プロジェクト(感謝祭)  
- 米、麺類、缶詰、マスク、フェイスシールドなどの配布

会場： ブロック 1 & ブロック 2、パシグ市バランガイ・ロサリオ

日付： 2021 年 10 月 7 日

受益者： パシグ市バランガイ・ロサリオの困窮家庭 300 世帯

スポンサー： ワイズメネット前会長 ロザリオ・リム

(新型コロナウイルスのため、移動の制限と安全衛生プロトコルの厳格な実施により、ウイルスの蔓延を防止しました。物理的な距離を置くため、住民の出迎え時間は事前に調整されました)



マニラ・ダウンタウン・ワイズメネットクラブ  
フィリピン区マニラベイ部



### ワイズメネット国際プロジェクトの最新情報

次回のプロジェクトは 2022 年 5 月に投票することになっています。

2022 年 2 月に参照し、投票するプロジェクトの詳細が届く予定です。

2022 年 2 月 15 日までにクラブが、ワイズメネット国際プロジェクト基金に献金を行い、どのような規模のプロジェクトが可能なのかが分かることを期待しています。

(ワイズメネット国際プロジェクトコーディネーター、ジョイ・マクナマラのメールより)

区によって献金のルールがあると思いますが、もし可能であれば、2022 年 2 月 15 日までに送金してください。

(地域事業主任 坂本千春)

### <AP の活動>

#### 1. 西日本区瀬戸山陰部部会訪問 11 月 20 日(土)

今期初めての対面での部会が開催されました。

場所は、神戸から車で 4 時間。中海の真ん中にある小さな島。今期 AP は、初めて海を渡ってワイズの会に参加することになりました。秋の紅葉が美しい庭園を眺め、子供の見守りをめざす「ちいさいおうち」の取り組みについての講演を聞きました。その後、およそ 60 人の参加者と懇親を深めることができました。やはり、ワイズは学びと交流が素敵です。会を世話してくださった福永部長ほか瀬戸山陰部のみなさまに感謝いたします。



## 2. 六甲部「YMI100周年記念植樹」11月23日(火)

西日本区六甲部では、YMI100周年を記念して、神戸市内3ヶ所の公園にソメイヨシノ（桜の木）を植樹することになりました。その第1回目の植樹式が、神戸YMCAチャリティーランの当日、その会場内にて行われました。広報として地元の新聞にも取り上げられました。

**北 区** 奉仕団体ワイズメンズクラブ100周年  
植樹式やチャリティーラン  
きょう、しあわせの村

米国で誕生し、世界各国にある奉仕団体「ワイズメンズクラブ国際協会」の創立100周年を記念し、同会西日本区六甲部がチャリティーイベントのある23日午前11時から、北のしあわせの村で植樹式をひ。

同部は、神戸や三木、芦屋など兵庫県内の8クラブで構成、約20年前に発足し、会社員、医療関係者ら30、80代約140人が災害の被災者支援を目的としたランニング大会「神戸YMCAインターナショナル・チャリティーラン」も実施、例年数百人が参加する恒例イベントだが、23回目の今回は新型コロナウイルス対策として規模を縮小して開かれる（ランの参加申し込みは終了）。

同部部長 大野智恵さん（65）は「今後も地域に根ざした奉仕活動のため、方策を考えたい。一緒に活動してくれるメンバーが増えればうれしい」と部員を募っている。問い合わせは神戸YMCA本部事務局（☎078・241・7201）まで。（名倉あかり）

**市長の動き**  
【初日】10時11分伊丹と藤五郎（日本連理定を念頭に）なり瀬田現、出雲（中央区）

神戸新聞  
2021年11月23日朝刊



11月6日(土)：フィリピン区メトロ&タラスケソンシティクラブ 引継ぎ式

Voice of Youth 英語スピーチコンテスト参観、東日本区役員会

11月12日(金)：FQCM

11月13日(土)：SMIT 区評議会参観、第3回ワークショップ、Voice of Youth 表彰式

11月15日(月)：エリアウェブサイト委員会

11月18日(木)：ソングフェス委員会

11月27日(土)、28日(日)：西日本区次期役員研修会